

『市民講座』主催：明治学院大学社会学部附属研究所・クリエイティブアート実行委員会

新しい出会いがコミュニティを創る

2005年3月21日（月・祝）午後1時30分～4時 明治学院大学アートホール

急激な再開発の波が押し寄せ、新しいマンションの建築ラッシュの中、私たちの暮らす港区は、どのようなコミュニティになっていくのでしょうか。「これまでの街の雰囲気を残したい」「住民としてのつながりを大事にしたい」という昔からの住民の想いは？そして新しく暮らし始めた住民は、何をこの街に期待しているのでしょうか。港区という街の歴史を大事にしながら、新しいつながりを創るユニークな活動をしている NPO（クリエイティブアート実行委員会：港区南青山）との協働により、この地で暮らす人々のさまざまな想いや、いろいろな住民の活動の交流を通して、新しい魅力をもった都市コミュニティについて考えていきたい—というのが、この市民講座のねらいです。港区の住民はもちろん、区外の方で関心のある方も大歓迎です。お気軽にご参加ください。

基調講演 **都市コミュニティの魅力とネットワークの力** 新しい文化はどこで生まれるのか

講師：本学 社会学部教授 **野沢 慎司**

パネルディスカッション **港区の今、そしてこれから・都市コミュニティの課題と魅力**

港区で新しい出会いを創る～ クリエイティブアート実行委員会 事務局長 **伊地知裕子氏**
寺町港区のできること…“おさかなの家”提供～ 浄土宗魚藍寺 住職 **山田智之氏**
港区役所からの新しい発信：NPOと行政の橋渡し役～みなとNPOネットワーク会長 **渋川典昭氏**
都市コミュニティ港区での子育て～絵本の読み聞かせ「きしゃぽっぽ」 **伊佐見節子氏**

●手話通訳付き ●保育サービス希望者は3月14日（月）迄に下記までご連絡を ●参加費無料



共催 **クリエイティブアート実行委員会**

クリエイティブアート実行委員会は、アートとコミュニティをつなぐ活動を展開する NPO です。本委員会の「私と町の物語」プロジェクトは、町が激しく移り変わる昭和 39 年以前の、港区に住む人々の思い出入りの写真を集め、展覧会を開催しています。過去の街並みや思い出を振り返り、問いかけているのは、今の私たちの暮らしの見直しや、地

域の中の人と人とのつながりの大切さ…。そして、これからの、私たちの町の人と人との新たなつながり創りです。

第3回「私と町の物語」展覧会 2005年3月20日（日）～27日（日）

（旧・赤坂小学校にて開催）

後援：港区、社会福祉法人港区社会福祉協議会

●参加申込・詳細●

主催：明治学院大学社会学部附属研究所（〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37）

TEL 03-5421-5204 / 5205 FAX 03-5421-5205 Eメール issw@soc.meijigakuin.ac.jp